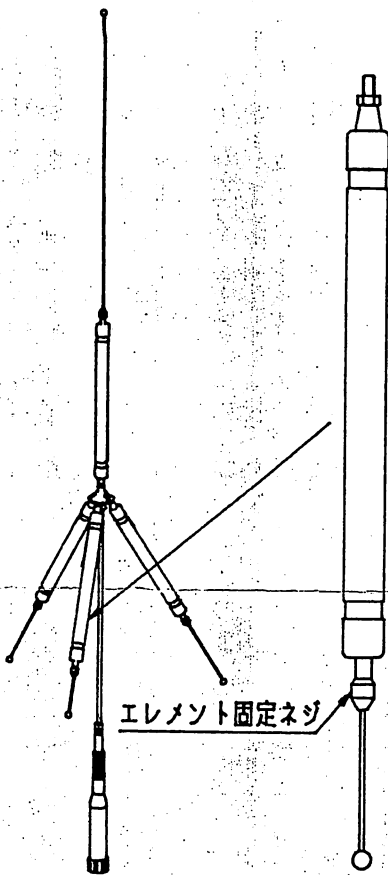


# MODEL L28L

## HA4S用 26~28MHz帯オプションパーツ

この度は、HA4S用26~28MHz帯ローディングコイルをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。このコイルは、HA4Sに取付て使用するもので、単体では、使用出来ません。

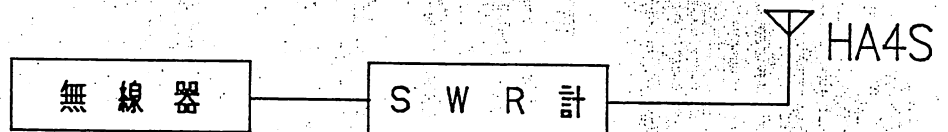


L28Lローディングコイルは、コイル取付金具の下に付いている28MHz帯のローディングコイルを取り外して取付ます。

L28Lを取付けると、このローディングコイルの影響を受けて、24MHz帯が使用できませんが、24MHz帯のローディングコイルはそのまま取付ておいてください。但し、アンテナチューナーを併用すれば、使用できる場合があります。

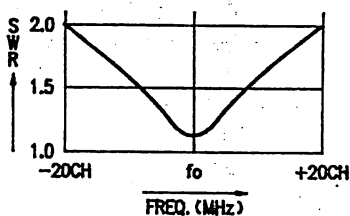
L28Lは、車体の端（ルーフサイド、トランクリッド等）に取付た場合、エレメントが、車体の方向を向いた場合と外の方へ向いた場合とで車体の影響の受け具合が違いため $f_0$ （SWRの最良点）が変わります。取付方向を決めて、SWRを調整し、いつも、その方向へ取り付けることをお勧めします。

アンテナ（HA4S）と無線器の間へ使用する周波数帯及び電力に適合するSWR計を図のとおり接続します。



耐入力：120W (AM)

### SWR特性



L28Lのエレメント固定ネジをゆるめて、エレメントの出し入れにより希望チャンネルに $f_0$ （SWR最良点）がくるようように調整します。エレメントを出すと、低い方へ、入れると高い方へチャンネルが移動します。

L28Lのエレメント10cm当たりの出し入れによるチャンネルの移動は下記のとおりです。

10cm当たり、約15チャンネル（約0.17MHz）

例へば、現在15CHでSWRが一番良好だったときに、1CHにSWRの最良点を移動したい場合、約10cm長くしてください。

また、反対に30CHに移動したいときは、約10cm短くしてください。

■お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されていますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付け下さい。

■本アンテナの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承下さい。